

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

各自治会・町会がそれぞれ地域課題に取り組んでいるが取組も温度差があり、上郷東地区全体としての課題解決には至っていない。各町会・自治会と連合町内会、地福計画の推進母体が連携をとり各分科会を通し上東全体で様々な課題解決にむけて取組む必要がある。また、団塊の世代が75歳になる2025年問題を眼下に総合相談においても高齢者に特化した相談だけではなく、精神的な問題を抱える世帯など複合的な課題を抱える世帯が増加している。包括、ケアプラザ単独で解決に導くことは難しく、他機関との連携地域の見守り体制構築は重点的に取り組む必要がある。今後も個人の声を拾い上げ、地域全体の課題として取りこぼしの無いよう引き続き、ケアプラザ内での情報共有をおこない、区役所・区社協・地域と連携して取り組む必要があると考えられる。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	昨年からはじまった、地域の学校との連携を強化し子ども達が地域課題について考え検討する場を、行政・地域と連携を取りながら作っていく。次年度から始まる第5期の地福計画策定にも子ども達の意見が反映されるような取組を行っていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	大規模災害発災時、BCPも考慮しながら少人数で福祉避難所を開設・運営するにあたり地域の要援護者が、安心・安全な避難生活を送る為の取組みを、今年度も引き続き所内で検討していく。また、地域住民に対して発災時のケアプラザの役割や福祉避難所の正しい理解を周知していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	子ども・障がいなどの事業に関して、継続して行っているものに関しては、新たな連携先を検討し、従来の方法だけでなく事業の内容について広がりを持たせていきたい。子ども達や支援が必要な方々が、地域で活躍できる場づくりを目指して行きたい。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	年3回の介護者の集いを継続的に開催し、介護者が抱えている悩みや不安を共有することができる機会を作る。又併行してキャラバンメイト連絡会と共同で認知症カフェ開催し家族の負担をやわらげ、また地域向けの認知症を深めていける環境作りを行う
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ケアプラザの自主事業への参加者が定着し、参加者同士のつながりも出来ている。参加者の特技や横の繋がりがから新しい事業が生まれたり、人材発掘に繋がったりすることがある。情報の提供や新しい試みを積極的にを行いながら参加者の興味・関心を引き出していく。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

①地域課題への包括的アプローチ：各自治会・町会との連携を通じて、上郷東地区全体としての課題解決に向けた取り組みを展開している。
 ②複合的支援体制の構築：2025年問題を見据え、高齢者支援に加えて、精神的な問題や複合的な課題を抱える世帯への支援体制を、他機関との連携を通じて強化している。
 ③地域連携の深化：区役所・区社協・地域との連携を通じて、個別の声を地域全体の課題として捉え、包括的な解決を目指している。
 複雑化する地域課題に対応するため、ケアプラザを中心としながらも、地域住民や関係機関との協働体制を積極的に構築し、包括的な支援ネットワークの強化に取り組んでいます**

☐ 区からのコメント

・地区別計画の取組では、地域の学校とも連携し、子ども達が地域課題について考え検討する場づくりなどの取組を進めていただきました。第5期地区別計画へ子ども達の意見が反映されるような取組を進めていただいている点を評価しています。
 ・総合相談においては、高齢者に特化した相談だけではなく、精神的な問題を抱える世帯など複合的な課題を抱える世帯が増加している状況を踏まえ、包括、ケアプラザ単独で解決に導くことは難しい側面を捉え、区役所・区社協・地域などとの連携し、地域の見守り体制の構築に向けた取組を進めることができています。
 ・引き続き、地域の身近な相談機関として地域や関係機関と連携しながら、高齢者、子ども、障害のある人など誰もが地域で安心して暮らせるよう、野七里地域ケアプラザの強みを活かした取組をお願いいたします。

令和6年度野七里地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	○地域のご利用者様にとって有益な情報を提供し、様々な選択肢からお選びいただけるよう社会資源の把握に努める。 ○介護保険事業所を選択するにあたりハートページやパンフレットをお客様に掲示しお選びいただく。	○個人情報の扱いには十分注意し必ず職員2人での確認や、チェックを複数回行い情報漏洩が無いようにする。　○電話での対応も情報漏洩が無いよう細心の注意を払い声の大きさや伝える内容が適しているのか意識しながら対応していく。
実績	○ハートページの提示やパンフレットを提示して利用者の方に選択できるように心がけた。 ○地域の社会資源については、ケアプラザの職員の中で最新の情報を収集できるように地域に出かけ社会資源の把握に努めた。	○個人情報の扱いについては職員2人での確認だけではなく、再度数回チェックを行った。○電話での応対も声の大きさに細心の注意をはかり、窓口に来所している利用者の方にも漏れないように注意をしている。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	○利用者様の残存機能を細かくアセスメントし、その力を最大限に活かせるよう且つ、自立に向けたお手伝いを行っていく。	○ご利用者様の住み慣れた地域で自分らしい生活が送れるように介護状態の軽減、重度化予防をアドバイスし実行出来るよう支援する。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者1名	管理者1名(常勤兼務)・介護支援専門員2名(常勤専従1名・非常勤専従1名)
契約者数	272名	65名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
利用料金	【その他料金】	【その他料金】	【その他料金】
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】
	【契約者数】	【契約者数】	【契約者数】

令和6年度「野七里地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部 (単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,631,871		16,631,871	21,846,112	△ 5,214,241	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	200,000		200,000	99,700	100,300	
雑入	300,000	0	300,000	467,298	△ 167,298	
印刷代	100,000		100,000	221,981	△ 121,981	
自動販売機手数料	200,000		200,000	242,937	△ 42,937	
その他			0	2,380	△ 2,380	
その他	4,400,169		4,400,169		4,400,169	
収入合計	21,532,040	0	21,532,040	22,413,110	△ 881,070	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	17,468,273	0	17,468,273	11,690,006	5,778,267	
本俸	11,313,000		11,313,000	9,889,955	1,423,045	
社会保険料	2,600,000		2,600,000	1,539,652	1,060,348	
手当計	3,484,273		3,484,273		3,484,273	
健康診断費	50,000		50,000	31,979	18,021	
勤労者福祉共済掛金	21,000		21,000	20,100	900	
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
その他			0	208,320	△ 208,320	
事務費	1,300,000	0	1,300,000	1,722,010	△ 422,010	
旅費	1,000		1,000	18,025	△ 17,025	
消耗品費	500,000		500,000	441,449	58,551	
会議ठीい費	1,000		1,000	0	1,000	
印刷製本費	80,000		80,000	88,935	△ 8,935	
通信費	280,000		280,000	270,107	9,893	
使用料及び賃借料	8,400	0	8,400	8,400	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	8,400		8,400	8,400	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	60,000		60,000	0	60,000	
図書購入費	9,600		9,600	0	9,600	
施設賠償責任保険	120,000		120,000	17,926	102,074	
職員等研修費	10,000		10,000	9,262	738	
振込手数料	5,000		5,000	1,791	3,209	
リース料	190,000		190,000	213,336	△ 23,336	
手数料	5,000		5,000	0	5,000	
地域協力費	30,000		30,000	45,000	△ 15,000	
その他			0	607,779	△ 607,779	
事業費	1,000,000	0	1,000,000	535,825	464,175	法人本部経費は入っておりません。
運営協議会経費	42,000		42,000	42,000	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	958,000		958,000	493,825	464,175	
その他			0		0	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）			0		0	
管理費	3,159,000	0	3,159,000	2,595,876	563,124	法人本部経費は入っておりません。
光熱水費	1,450,000		1,450,000	1,266,522	183,478	
清掃費	600,000		600,000	447,779	152,221	
機械警備費	183,000		183,000	182,490	510	
設備保全費	626,000	0	626,000	651,996	△ 25,996	
空調衛生設備保守	123,000		123,000	122,179	821	
消防設備保守	65,000		65,000	61,090	3,910	
電気設備保守	50,000		50,000	49,296	704	
害虫駆除清掃保守	38,000		38,000	37,886	114	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	350,000		350,000	381,545	△ 31,545	
共益費			0	0	0	
その他	300,000		300,000	47,089	252,911	
修繕費	474,000		474,000	175,452	298,548	予算：指定額
公租公課	905,040	0	905,040	0	905,040	法人本部経費は入っておりません。
事業所税			0		0	
消費税	905,040		905,040		905,040	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費は入っておりません。
支出合計	24,306,313	0	24,306,313	16,719,169	7,587,144	
差引	△ 2,774,273	0	△ 2,774,273	5,693,941	△ 8,468,214	

自主事業費 収入	200,000	0	200,000	99,700	100,300	
自主事業費 支出	958,000	0	958,000	493,825	464,175	
自主事業 収支	△ 758,000	0	△ 758,000	△ 394,125	△ 363,875	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	200,000	0	200,000	242,937	△ 42,937	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	8,400	0	8,400	8,400	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	191,600	0	191,600	234,537	△ 42,937	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「野七里地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部							(単位：円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	
指定管理料【包括】	29,108,000		29,108,000	25,704,893	3,403,107	横浜市より	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より	
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000	300,000	0	横浜市より	
指定管理料【生活支援】	5,789,000		5,789,000	5,945,720	△ 156,720	横浜市より	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	300,000		300,000	240,800	59,200		
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	100,000		100,000	83,000	17,000		
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	10000		2,035,000	17,400	2,017,600		
雑入	0	0	0	50,000	△ 50,000		
印刷代			0		0		
自動販売機手数料			0		0		
その他			0	50,000	△ 50,000		
その他	2,035,000		2,035,000		2,035,000		
収入合計	37,796,000	0	37,796,000	32,495,813	5,300,187		

支出の部							
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	
人件費	39,072,000	0	39,072,000	22,022,203	17,049,797	法人本部経費は入っておりません。	
本俸	32,689,000		32,689,000	18,558,978	14,130,022		
社会保険料	2,800,000		2,800,000	2,729,682	70,318		
手当計	3,500,000		3,500,000	0	3,500,000		
健康診断費	60,000		60,000	41,639	18,361		
勤労者福祉共済掛金	23,000		23,000	21,100	1,900		
退職給付引当金繰入額			0	0	0		
その他			0	670,804	△ 670,804		
事務費	2,339,000	0	2,339,000	2,291,240	47,760	法人本部経費は入っておりません。	
旅費	10,000		10,000	3,472	6,528		
消耗品費	1,303,000		1,303,000	155,163	1,147,837		
会議賄い費			0	0	0		
印刷製本費	300,000		300,000	214,082	85,918		
通信費	250,000		250,000	245,604	4,396		
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0		
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0		
その他			0	0	0		
備品購入費			0	0	0		
図書購入費			0	17,721	△ 17,721		
施設賠償責任保険	135,000		135,000	186,734	△ 51,734		
職員等研修費	10,000		10,000	126,658	△ 116,658		
振込手数料	1,000		1,000	372	628		
リース料	80,000		80,000	473,370	△ 393,370		
手数料	0		0	0	0		
地域協力費	0		0	0	0		
その他	250,000		250,000	868,064	△ 618,064		
事業費	1,490,000	0	1,490,000	1,633,142	△ 143,142	法人本部経費は入っていません。	
協力医	630,000		630,000	483,000	147,000	予算：指定額	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	459,485	△ 359,485		
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000	154,000	△ 3,000		
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000	300,000	0		
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000	236,657	72,343		
その他			0		0		
管理費	1,171,000	0	1,171,000	690,032	480,968	法人本部経費は入っておりません。	
光熱水費	600,000		600,000	336,670	263,330		
清掃費	340,000		340,000	119,029	220,971		
機械警備費	50,000		50,000	48,510	1,490		
設備保全費	181,000	0	181,000	173,307	7,693		
空調衛生設備保守	40,000		40,000	32,477	7,523		
消防設備保守	20,000		20,000	16,238	3,762		
電気設備保守	15,000		15,000	13,104	1,896		
害虫駆除清掃保守	11,000		11,000	10,070	930		
駐車場設備保全費			0	0	0		
その他保全費	95,000		95,000	101,418	△ 6,418		
共益費			0		0		
その他			0	12,516	△ 12,516		
修繕費	126,000		126,000	46,638	79,362	予算：指定額	
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費は入っておりません。	
事業所税			0		0		
消費税			0		0		
印紙税			0		0		
その他			0		0		
その他			0		0	法人本部経費は入っておりません。	
支出合計	44,198,000	0	44,198,000	26,683,255	17,514,745		
差引	△ 6,402,000	0	△ 6,402,000	5,812,558	△ 12,214,558		

自主事業費 収入	410,000	0	410,000	341,200	68,800	
自主事業費 支出	860,000	0	860,000	1,150,142	△ 290,142	
自主事業 収支	△ 450,000	0	△ 450,000	△ 808,942	358,942	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名:野七里地域ケアプラザ

2024年4月1日～2025年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	2,000	1,853	147	14,000	11,493	2,507			0			0
	その他	0	0	0	0	679	-679	0	10	-10	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0		679	-679			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0		10	-10			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	2,000	2,532	-532	14,000	11,503	2,497	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0			0	12,500	15,106	-2,606			0			0
	事務費			0	150	86	64	400	1,153	-753			0			0
	事業費			0	100	47	53	400	357	43			0			0
	管理費			0	200	6	194	400	22	378			0			0
	その他			0	0	0	0	0	160	-160	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0		160	-160			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	450	139	311	13,700	16,798	-3,098	0	0	0	0	0	0
収支 (A)－(B)		0	0	0	1,550	2,393	-843	300	-5,295	5,595	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他
2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 7：共催（1と2と3）		2：障害児・者 5：地域 6：事業者
3：養育者及び乳幼児		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	げんきっこひろば	平成22年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	高齢者の多い地域で子育てに奮闘する親と子供の交流の場として、集団生活に入る前の子どもが社会性を身につける場として、また、ボランティアを通した地域との交流を目的とする。	3：養育者及び乳幼児	5	未就園児の親子対象の子育て支援サロン。季節の行事を取り入れて親子でゆっくりつろぎながら、情報交換の場や相談の場としてまた同世代の子どもと関わる場として利用してもらう。毎週金曜日開催。	49	489
2	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成21年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	よこはまシニアボランティアポイントの啓発及び制度を使ったボランティア活動に結びつける。新たなボランティア発掘も目的の一つ。	1：高齢者	5	区内7館の地域ケアプラザで年に1回持ち回りで実施。シニア世代の地域デビューのきっかけ作りまたは、自身のボランティア活動の励みとして活用してもらう。3月上旬実施予定。	1	5
3	野七里パソコンクラブ迷人会	令和元年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	パソコン初心者向けに講座を開催。パソコンを使った新たな趣味や特技をとした生きがい作りをめざす。	5：地域	1	ハソボラ横浜の協力で地域の方達が楽しみながらパソコンをつかえるように基礎から教えて貰う。自分達の作品が出来る喜びや達成感を感じてもらう事で生きがい作りや居場所としての引きこもり防止をめざす。毎月第2・4火曜日午前開催。	24	237
4	ほのぼのコンサート	平成22年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	世代や環境の違う人達の交流を目的としたコンサート。世代を超えて楽しい時間を過ごす為の居場所づくり	5：地域	1, 2, 3, 4	近隣保育園・貸室利用団体・近隣の介護施設・わ～くくらぶさかえのみなさんと近隣の方があつまって、コンサート(音楽)を通して交流を深める。9月開催予定。	2	120
5	福祉教育	平成30年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	支援や配慮が必要な方達に向けて、正しい理解とその対応方法を知り、「福祉」について考えてもらう。高齢化率の高い地域柄、認知症の事を知り、どういう対応をすればよいか自分達で考え答えを見つけるよう促す	4：子ども・青少年	5	今年度は、庄戸小と上郷中学で認知症を通して地域の課題について考えてもらい地域の中で誰もが安心に暮らせるようにするにはどうすればよいかを考えてもらう場としたい。	1	50
6	のしちり散歩	令和2年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	豊かな自然に恵まれた、栄区周辺を巡る。地福計画の「地域とのつながりを通した健康作り」をめざす。参加者同士の交流から新たな仲間作りもめざす。	5：地域	1	栄区周辺を自然に触れながら、また歴史を感じながら歩き、健康な身体と介護予防をめざす。	3	70
7	春だ！クイズラリーでお花見ウォーク♪	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	春の花をながめながら、ケアプラザ周辺をウォーキングする。子ども達も楽しめる様にポイント毎の文字を繋げるクイズを行いながら、普段あまり足を運ばない場所をめぐり、わが街の良さをしってもらう。	5：地域	4	栄区のオープングーデン開催にあわせて、地域をめぐる。上郷地区センター・矢沢コミハ・翠風葬と共催	1	30
8	山野草とお花を楽しむ会	令和3年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	ゆっくりとしたペースで歩きながら、健康作り、フレイル予防と仲間づくりを目的とする。	5：地域	1	横浜自然観察の森でお花に詳しい地域の方達の説明を聴きながら、また、おしゃべりをたのしみながら、ゆっくり散歩する。	3	66
9	公園deお気軽健康体操	令和4年度	5：共催（1と3）	2：発展させるねらい	地域の主に高齢者に向けた健康づくりとフレイル予防が目的。近くの公園にある健康器具の正しい使い方を学び、手軽にできる方法を学ぶ。	5：地域	1	公園にある健康器具の正しい使い方をまなび、自分達で気軽に健康作りの体操ができるようにする。	24	479
10	第4月曜日はポッチャの日	令和4年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	ポッチャを通して、健康作りや仲間作りを行う。老若男女問わずできるスポーツを楽しむながらプレイし、仲間作りや試合に出場する事で生きがいづくりを目的とする。	5：地域	1	毎月第4月曜日を「ポッチャの日」として、開催。試合形式で練習をする。また、ここから有志が集まってチーム「ポッチャん」を結成。区の大会などでの優勝をめざす。	12	250
11	小さなアーティスト展	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	障がいのある方々が、自由に表現できる場を作る事が目的。作品を多くの方達に見てもらう事で地域との繋がりがや障がいについての理解を広げる事を目的とする。	2：障害児・者	5	栄区内地域ケアプラザ7館の地域活動交流コーディネーターと栄区社協、リリスとの共催で、区内の個別支援級や特別支援学校、障がい施設の方達の作品を展示する。	1	489
12	編み編みの会/編み物広場	令和5年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	趣味の手芸を活かして、地域貢献の場を作る。昨年度から取り組んでいる認知症マップの作成をはじめ、編み物を通して地域の方達に向けて福祉保健活動をする場をつくる。	5：地域	1	地域から寄付してもらった毛糸を使って、地域で使える作品を作る。誰かの為の製作を通して、福祉保健活動のきっかけづくりを行う。	23	491
13	野七里あじさいCAFÉ	令和5年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	上郷あじさい祭りに併せて開催。地域の方達の集いの場の提供と、貸室利用団体やボランティアの活動の場をつくる	5：地域	1, 2, 3, 4	貸室利用団体の発表や作品展示などと共にボランティアの入れるコーヒーとお菓子で地域の方達の交流の場をつくる。	1	145
14	小学生の保育士体験	平成24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	小学生の職業体験。子どもの数の少ない地域で、小さい子供の面倒を見たり、一緒に遊んだりする事で自分より弱い人を大切に思う気持ちを育む。さらに、将来の職業についても考えるきっかけ作りをおこなう。	4：子ども・青少年	5	近隣の保育園で、半日保育士と一緒に子ども達の面倒をみたり、一緒に遊んだりして過ごす。	2	14
15	第3回ふくしほけんまつり	令和4年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	第4期地福計画の周知と団体の活動内容の周知を行い、福祉について興味をもってもらう。さらに、一緒に活動する人材の発掘もめざす。	5：地域	1.2.3.4	地福計画の核となる分科会の活動紹介をメインに、サロンや各種団体、行政、などと連携をとりながら、楽しみながら地域活動を知ってもらう工夫を行う。	1	180
16	すてきなバッグを編んでみよう♪	令和6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	小中学生の夏休みを利用した編み物教室。自主事業参加者に地域に向けたボランティア活動の意識を持ってもらう事と、子ども達へのケアプラザの周知を目的とする。	4：子ども・青少年	5	自主事業編み編みの会の参加者を講師に子ども達にバッグを編んでもらう。	1	29
17	ヤマト繋がるプロジェクト	令和6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	学生とヤマト運輸の若手社員が中心になって、障害者施設とイベントを企画する。ケアプラザは、施設と学生・社員を結ぶコーディネーター役として関わる。学生や企業に福祉に関わってもらい障害者への理解を深めてもらう	2：障害児・者	4.6	学生と若手社員が施設の意向を聴いてイベントを企画。Zoomを利用して全国のヤマト社員や当日ボランティアの学生も参加し、イベントを盛り上げる。	1	45

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
18	15周年感謝祭	令和6年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	野七里ケアプラザ開所15周年にあたり、15年間お世話になった地域の方達に感謝の気持ちとこれからもよろしくの思いをこめて1日職員と一緒に楽しんでもらう。	5：地域	6	ケアプラザを開放して催事や食事提供、ワークショップなど地域の人と一緒に楽しめるイベントを企画。	1	372
19	認知症サポーター養成講座+チームオレンジステップアップ講座	令和6年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	認知症の人とその家族が、地域で安心して暮らせるために、正しい知識と対応方法を学んでもらい、地域全体で支える仕組み作りを構築していく。	1：高齢者	5	従来の認サポに加えて、地域全体がチームとして取組む体制作りの為、ステップアップ講座を開き、自分が認知症になった時、どういう街であってほしいか、そのために何ができるかを考えてもらう。	1	12
20	陽だまりカフェ	令和6年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	認知症になっても、地域の理解と協力で継続した活動の場をつくと共に、認知症のあるなしにかかわらず、誰もが集える居場所作りを目的とする。	5：地域	1・2	地域の誰でも参加できる集いの場として開催。認知症に関する講座を行ったり、モノづくりのイベントや音楽鑑賞など、様々なイベントをおこなう。	2	48
21	のしちり歌広場	令和6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	コロナがあけて、中断していた歌の事業を再開。地域の方達の集いの場と、貸室利用団体の福祉保健活動の場として開催する。	5：地域	1	貸室利用団体の演奏に併せて、歌を唄う。途中で休憩をはさんで、参加者や演者との交流をしながら、楽しい時間を過ごす。	6	286
22	子ども～大人までみんなで楽しもう「ポッチャ」体験★試合	令和5年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	老若男女、障がいのあるなしに関わらず参加できるポッチャを通して、多世代交流を目的とする。	5：地域	1・4	上郷地区センターで、性別・年齢関係なくチーム対抗の試合を行い優勝チームを決定する。	1	20
23	蕎麦打ち教室	令和5年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	男性も普通に調理が出来れば、とっさの時の助けになる。先ずはやってみて、経験した事を土台に日常にも役立てる事を目標にする	5：地域	1・2・5	調理経験の殆どない男性向けにご飯と味噌汁を講師の指導で作ってもらう。他に副菜も作りバランスも考えた一食にする。	1	8
24	イージー体操	平成22年度	3：地域包括支援センター運営事業	2：優先的に取り組み	高齢者が今の生活を続けるために必要な事の一つは転倒しない事。そのために筋力を落とさない、筋力を付ける事を目標に週1回続ける。	6：地域	1・2・5	地域の高齢者向けの体操を週1回のペースで継続開催する。椅子に腰かけたままでも全身運動になる動きを講師の指導で行う	48	478
25	のしちり健康作り体操	平成28年度	4：地域包括支援センター運営事業	3：優先的に取り組み	姿勢改善とコグニサイズを行う事で、転倒予防と認知症予防を目標に定期開催する。	7：地域	1・2・5	野七里エリア内三カ所で定期的に開催する姿勢改善とコグニサイズの講座。ケアプラザ・上之町会館・イリーゼの各会場で専任講師を迎えて実施。	42	305
26	認知症にならないための探究会	令和3年度	5：地域包括支援センター運営事業	4：優先的に取り組み	認知症について知る事でより前向きに予防について考える事が出来る。学びの場とする。	8：地域	1・2	月1回、地域のボランティアによる勉強会。認知症予防と改善を“リコード法”を通して学ぶ。	10	103
27	スリーAなずなの会	平成24年度	6：地域包括支援センター運営事業	5：優先的に取り組み	様々な人が集まり、同じプログラムを行う事で一体感を感じる事が出来る。思い切り楽しむ事で、相手との格差を無くす体験をする。	9：地域	1・2・5	認知症予防と認知症になっても共に楽しめる内容で一緒にひと時を楽しむ。リーダーが回替わりで担当している。	24	275
28	脳に効く食事を作ろう	令和6年度	7：地域包括支援センター運営事業	6：優先的に取り組み	知識として持っている事で、毎日の食事を考えるうえでのヒントにしてもらう。	10：地域	1月5日	女子栄養大学の講師による調理講座。脳に良い食事について考え、作り、実食する。	1	10
29	眼科講座	令和5年度	8：地域包括支援センター運営事業	7：優先的に取り組み	医療現場も少しずつ変化が見られる。眼科も身近な検査で、受診がよりしやすくなる事を実感してもらい、早期の治療に繋げて欲しい。	11：地域	1・5	アイカメラで撮影した眼の画像を遠隔で診断する検診に参加する講座。実際に撮影し、後日結果が送られてくる。その後本人がどうしたかをアンケートで追う	3	56
30	ろばかふえ	令和5年度	9：地域包括支援センター運営事業	8：優先的に取り組み	認知症を介護している人達が、気持ちを分かち合う事で、自分だけではないとの思いを持ってもらう。	12：地域	1・2・5	地域のキャラバンメイト主催で月1回開催している。自宅で認知症の人を介護している人達の会話の場。	10	28
31	介護者の集い	平成28年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	主に認知症の方を介護しているご家族を対象に、グループワークや話し合いを行う。介護者の精神的な負担の軽減を目的とした介護者同士の情報交換や話し合いの場を設ける	1：高齢者	5	認知症の人と家族の会に講師を依頼し、家族同士で意見交換を行ったり、それぞれの悩みについて助言し合える場を提供する。年3回実施	3	33
32	行政書士相談会	平成28年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	身近な法律の専門家が成年後見制度や消費者被害、遺言の書き方、相続手続き等の相談に応じる権利擁護目的の個別相談	5：地域	1	地域の行政書士が所属するコスモス成年後見サポートセンター協力の下毎月1回定期的に開催する。1回の相談に30分無料で個別相談が受けられる。	10	22
33	レコード鑑賞会ザ・ドーナツ	令和5年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	レコード鑑賞会を開催し、若い頃聴いたレコードを皆で聴く。地域参加の機会の少ない高齢者特に男性の方が集う居場所づくりを目的とする。	1：高齢者	2.5	地域の方の寄付で集まったレコードを流しボランティアが淹れたコーヒーを飲みながら鑑賞する会。年4回開催。	11	141
34	たねだんごを作ろう	令和6年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	地域の人と一緒に種を植え育てることでつながり見守りの場となる。また、園芸を通して集まった人々には、ボランティアとしての活動(野七里園芸部)も期待する。	5：地域	1	たね団子を作り、植えて成長をみまもる。園芸を通して、地域のつながりと見守りの輪を広げていく。	4	28

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
--	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
35	虐待出前講座	令和2年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	虐待の早期発見の為に、サービス事業者等に対して栄区包括社会福祉士の7館共催事業として、虐待の早期発見の為に、民生委員等にして研修会を行う	5：地域	1.6	栄区包括社会福祉士の7館共同事業として区職員と共に区内のサービス事業所に対し、虐待発見のポイントや通報の仕方について研修会を開催する。不定期に開催	8	124
36	成年後見出前講座	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	成年後見制度の利用促進のため栄区包括社福祉分科会の7館共済事業として居宅事業者や地域に行う	6：事業者	5	栄区包括社会福祉士の7館共同事業として区職員と共に区内のサービス事業所に対し、成年後見の利用促進の為に不定期に開催	3	60
37	心の相談会	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	栄区生活支援センターの出張相談会。精神的な悩みを抱えている方の相談窓口として生活支援センターの相談員が野七里ケアプラザに出張相談会を行う	5：地域	1.2	栄区生活支援センターの出張相談会。精神的な悩みを抱えた人に対して随時相談会を行う。	7	7
38	のしちりぷらっと茶々処	令和6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の方達が、気軽に立ち寄れて話ができる場所づくりとボランティアさんの活動の場づくりが目的。引きこもり防止と地域との交流や生きがい作りを目指す。	5：地域	1	ボランティア団体「野七里茶々部」が、偶数月の第4木曜日にコーヒーとお菓子を提供。地域の方達が自由に入出りできる地域カフェを運営してもらう。	8	126
39	施設について学びます	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域の方達に介護施設の選び方や施設に係るお金の問題についての講座を行う	5：地域	1	地域の方に高齢者住まいの相談センターが講師を行い、介護施設の選び方の講座を行った。	2	66
40	終活講座①	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	終活講座の1回目。身元保証と後見人の違いを地域に方に周知することを目的とした講座。	5：地域	1	一般社団法人オーシャンの講師に身元保証や後見人についての講座を行ってもらう。	2	28
41	終活講座②	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	終活講座の2回目。わかったようでわからない死後事務についてどんなことが必要かを地域住民向けに行う講座。	5：地域	1	終活講座①と同じ一般社団法人オーシャンの講師に死後事務について講座をおこなってもらう	1	25
42	終活講座③	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	終活講座の3回目。万が一の際に終末期の方針を決めるのにどうすればよいか、エンディングノートの書き方講座も踏まえて地域住民向けに行う	5：地域	1	終活講座①②と同じく一般社団法人オーシャンの講師に終末期の方針などの講座を行ってもらう	1	26
43	リハビリ講座① 栄養とお薬について	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	低栄養にならないための食事、栄養を補うための食品について、誤嚥性肺炎、誤嚥予防のため口腔体操や薬についての講座を行う	5：地域	1	管理栄養士や言語聴覚士、薬剤師による栄養と薬についての講座を地域住民向けに行ってもらう	1	21
44	リハビリ講座② 自宅のできるストレッチ	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域住民向けに歩いて健康生活を送ることをテーマに筋力低下のメカニズムと毎日できるストレッチや筋トレ、フットケアの講座を行う	5：地域	1	理学療法士の専門的な見地から高齢になると低下する筋力について学び、自宅でできる筋トレやストレッチを実技で学ぶ。	1	25
45	リハビリ講座③ 高齢者の心理と認知症について	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域住民向けに老健の作業療法士と介護福祉士による高齢者の心理と認知症についての講座を行う	5：地域	1	高齢者の心理や認知症についての症状などについて学び認知症ケアについて介護福祉士から実践を交えて学ぶ。	1	26
46	リハビリ講座④ 介護保険施設について	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	特養と老健、デイサービスとデイケアの違いなどを地域住民向けに介護施設についての講座を行う	5：地域	1	地域住民に介護施設についての違いを理解してもらい自身や家族が介護施設を選ぶ時の参考にしてもらう。	1	15
47	権利擁護相談会	平成30年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	栄区地域包括支援センター社会福祉士分科会が行う共催事業。相続や遺言、成年後見制度について行政書士や司法書士に相談できる個別相談会。	5：地域	1	毎年継続して栄区内で権利擁護が必要な方への支援として、分科会が企画	1	3
48	遺言書保管制度つてなーに？	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	自筆証書遺言書保管制度についての制度説明を中心に遺言書の基礎的な話に触れて地域住民向けに講座を行う。	5：地域	1	法務局供託課の職員を講師に迎え遺言についての制度説明を講義してもらう。	1	35
49	ワンコと一緒にみまもり隊	令和4年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	犬の散歩が地域の見守りに役立っていることを伝え、意識を持っていただく。飼い主同士がつながり見守っていく。飼い主が高齢、飼い犬が高齢になることも含めて一緒に考えていく。	5：地域	1	犬の散歩が地域の見守りにつながっていることを伝え、見守りの意識を持って散歩していただく。また相談窓口であるケアプラザの役割を地域の人に知っていただく。通年隊員を募集。	0	0
50	イチゴバンド	令和6年度	6：共催（2と3）	2：発展させるねらい	ケアプラザ設立15周年を地域の方と一緒に奏でる音楽で祝いたい。地域の皆さんが奏でる音楽で地域を活性化させたい。	5：地域	1.4	地域の方に募集して、月1回楽器を持って集まり練習している。令和7年2月の感謝祭に向けて練習中。指揮・指導も地域のボランティアさんが担当。	29	363
51	トナカイのミニチュア秘密基地を作ろう	令和6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	上郷・庄戸方面で子ども家庭支援センターにじへの相談が増えている中、地域の親子の様子をイベントを通して見る。また、相談先として周知を行う。	4：子ども・青少年	5	工作を通して、子どもの様子・親の様子、親子関係を伺う。親子一緒に作るのではなく、同じ作品を別々に作る事で生まれる会話などから、関係性を探る	1	19

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
52	みんなでハッピーな木を育てて森にしてみよう！～さかえふれあいプロジェクト～	令和6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	栄区民文化センターリリスが実施する「さかえふれあいプロジェクト」に参加。文化芸術活動を通した地域の課題解決や、地域住民の参加により文化芸術に触れ合う機会の創造、アーティストの地域貢献をめざす。	5：地域	1、4	ケアプラザ開設15周年のワークショップとして開催。ケアプラザの窓にカッティングシートで木を作り、15周年感謝祭まで地域の方達にカッティングシートで作った作品を貼ってもらう。ワークショップ参加者には、海を作ってもらい魚や人魚など自由な最近増えている「8050」問題も踏まえ、ケアマネジャーに業務で接することもある精神障害の方の病識等についての理解を深めてもらい、栄区内の精神障害の支援相談窓口について知ってもらうことを目的とする。	1	22
53	野七里みんなで勉強会	平成30年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	区内の居宅介護支援事業所、施設のケアマネジャーを対象に栄区生活支援センター所長を講師に招き、精神障害の方の理解について学ぶ。	6：事業者	6	エリア内民生委員とケアプラザ職員、協力医、薬剤師との顔の見える関係や地域の高齢者の情報共有等を行う。	1	14
54	民生委員情報交換会	平成30年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	エリア内の民生委員を地区ごとに分けて情報交換会を行う。協力医、薬剤師も参加し民生委員との交流を深める。	5：地域	5	最初は着物のリメイクとして、着なくなった着物から、作るのが比較的容易なもんぺを作る。集まった人達で自由にリメイク作品を作り、地域に還元していく。（チームオレンジ事業）	5	15
55	和・もんぺっ!	令和6年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	裁縫の得意な認知症の方の地域での活動の場づくり。地域の裁縫の好きな方と一緒に活動する事で、見守りと交流を図る。	1：高齢者	5	自己紹介を兼ねた活動紹介で、同じボランティア活動をしている連帯感を持ってもらう。他の活動に興味を持った方が別の活動に参加したり、一緒に活動を始めるきっかけ作りの場となるようにする。	1	11
56	ボランティア交流会	令和6年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	自主事業を通してボランティア活動を始めたボランティアさんのモチベーションアップと今年度1年の感謝を込めて開催。	5：地域	5	上郷東地区・上郷西地区の民生委員を対象に学びや情報交換の場となる事を目的としている。	1	29
57	民生委員勉強会	平成22年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	概ね就労3年未満のケアマネジャーを対象に新任として知っておくべき知識や業務内容・ケアマネジャー同士の関係構築を目的とした研修、情報交換を行う。	5：地域	6	認知症予防の一環としての音楽療法を体験する。	1	28
58	新任ケアマネ研修会	平成22年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	あまり外出する事のない人にも足を運んでもらえる事業の一環として開催。	6：事業者	6	フランスの音楽療法の資格を取得した講師を迎えての体験型の講座。人数を制限し、個々人に刺激が入る様にする。	3	7
59	認知症には薬より音楽が効く	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	料理初心者の男性向け調理講座。自分で作る事ができれば、自身が付き、何があってもなんとかするとのおもしろいにもなる。男性も包丁を持ち創作する楽しみをもってもらう。	5：地域	1	慶應大学落研OBによる芸能講座。閉じこもりがちな人にも気軽に外出が出来る様に企画。エリアを広げる目的で上郷地区センターで実施。	1	11
60	のしちり&センター寄席	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	例年共催している栄区医療相談室との共催事業として、今年度も栄区主任ケアマネ分科会が研修会を実施し、多職種顔の見える関係構築を目的とする。	5：地域	1.2.4.5.	基本的な食事として、主食・汁物・副菜を作る。講師は町の先生。年1回開催。	1	53
61	ご飯を炊いて味噌汁を作ってみよう	令和5年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み		5：地域	1.5	見える事例検討会をつなぐるクリニック医師を講師に迎えて年3回実施	1	4
62	多職種勉強会	平成22年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み		6：事業者	5		3	128